

厚生労働科学研究費補助金  
(地域医療基盤開発推進研究事業)

病床機能の分化・連携や病床の効率的利用等の  
ために必要となる実施可能な施策に関する研究

平成 29 年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 今村 知明  
(奈良県立医科大学 公衆衛生学講座)

平成 30 (2018) 年 3 月



# 目 次

## [H29 総括研究]

【総括研究報告書】病床機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究（今村 知明 研究代表者）

A. 研究目的	2
B. 研究方法	2
1. 医療計画グループ	2
2. 病床機能グループ	2
C. 研究結果	3
1. 医療計画班	3
2. 病床機能グループ	3
D. 考察	5
1. 医療計画班	5
2. 病床機能グループ	5
E. 結論	7
F. 健康危険情報	7
G. 研究発表	7
1. 論文発表	7
2. 学会発表	8
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	11
1. 特許取得	11
2. 実用新案登録	11
3. その他	11

## [H29 分担研究]

### 1 医療計画グループ

1-1 【医療計画班】医療計画の策定プロセス等に関する調査について（河原 和夫、田極 春美、伊藤 達哉）

A. 研究目的	1-1
B. 研究方法	1-1
C. 研究結果	1-2
1. 回答数	1-2
2. 調査結果	1-2
D. 考察	1-10
E. 結論	1-12
F. 健康危険情報	1-12
G. 研究発表	1-12
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	1-13
1. 特許取得	1-13

2. 実用新案登録	1-13
3. その他	1-13

## 2 病床機能グループ

2-1 【定量分析班】病床機能選択の基準作成に関する研究～病床機能報告データに基づく分析～（松田 晋哉、藤森 研司、伏見 清秀、石川 ベンジャミン 光一）	
A. 研究目的	2-1-1
B. 研究方法	2-1-1
C. 研究結果	2-1-2
D. 考察	2-1-10
E. 結論	2-1-11
F. 健康危険情報	2-1-11
G. 研究発表	2-1-11
1. 論文発表	2-1-11
2. 学会発表	2-1-11
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-1-11
1. 特許取得	2-1-11
2. 実用新案登録	2-1-11
3. その他	2-1-11
2-2 【事例統括班】医療から見た地域包括ケアを推進するための参考事例調査と統括（長谷川 友紀、池田 俊也、小林 美亜、瀬戸 僚馬、野田 龍也）	
A. 研究目的	2-2-1
B. 研究方法	2-2-1
C. 研究結果	2-2-2
1. 調査票の回収状況	2-2-2
2. 回答医療機関の病床規模	2-2-3
3. 回答医療機関の所在地（7 地方区分）	2-2-3
4. 回答医療機関の開設者主体	2-2-3
5. 取り組みの種類（大分類）	2-2-4
6. 取り組みの種類（小分類）	2-2-5
D. 考察	2-2-6
E. 結論	2-2-7
F. 健康危険情報	2-2-7
G. 研究発表	2-2-7
1. 論文発表	2-2-7
2. 学会発表	2-2-7
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-2-7
1. 特許取得	2-2-7
2. 実用新案登録	2-2-7
3. その他	2-2-7

2-3	【機能連携班①】 Basic Outcome Master(BOM)を用いた大腿骨頸部骨折連携クリニカルパス運用により可視化された病床機能ごとの患者アウトカム (副島 秀久・町田 二郎)	
A.	研究目的	2-3①-1
B.	研究方法	2-3①-2
C.	研究結果	2-3①-2
D.	考察	2-3①-11
E.	結論	2-3①-13
F.	健康危険情報	2-3①-13
G.	研究発表	2-3①-13
1.	論文発表	2-3①-13
2.	学会発表	2-3①-13
H.	知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む。)	2-3①-14
1.	特許取得	2-3①-14
2.	実用新案登録	2-3①-14
3.	その他	2-3①-14
2-3	【機能連携班②】 病床機能分化・連携を強く意識したクリティカルパス活用方法に関する検討 (瀬戸 僚馬、小林 美亜、池田 俊也)	
A.	研究目的	2-3②-1
B.	研究方法	2-3②-2
C.	研究結果	2-3②-3
D.	考察	2-3②-6
E.	結論	2-3②-7
F.	健康危険情報	2-3②-8
G.	研究発表	2-3②-8
1.	論文発表	2-3②-8
2.	学会発表	2-3②-8
H.	知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む。)	2-3②-8
1.	特許取得	2-3②-8
2.	実用新案登録	2-3②-8
3.	その他	2-3②-8
2-3	【機能連携班③】 連携を促進する共有情報項目に関する検討 (小林 美亜、瀬戸 僚馬、町田 二郎、池田 俊也)	
A.	研究目的	2-3③-1
B.	研究方法	2-3③-1
C.	研究結果	2-3③-2
D.	考察	2-3③-2
E.	結論	2-3③-3
F.	健康危険情報	2-3③-3
G.	研究発表	2-3③-3

1.	論文発表	2-3③-3
2.	学会発表	2-3③-3
H.	知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-3③-3
1.	特許取得	2-3③-3
2.	実用新案登録	2-3③-3
3.	その他	2-3③-3
2-4	【地域包括班】医療側から見た地域包括ケアシステムの好事例の整理（町田 宗仁、野田 龍也、牧野 憲一、木村 慎吾）	
A.	研究目的	2-4-1
B.	研究方法	2-4-1
C.	研究結果	2-4-2
D.	考察	2-4-4
E.	結論	2-4-4
F.	健康危険情報	2-4-5
G.	研究発表	2-4-5
1.	論文発表	2-4-5
2.	学会発表	2-4-5
H.	知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-4-5
1.	特許取得	2-4-5
2.	実用新案登録	2-4-5
3.	その他	2-4-5
2-5	【実地検証班①】国保レセプトデータを用いた胃瘻の分析（次橋 幸男、赤羽 学、野田 龍也、林 修一郎、今村 知明、村上 淳基）	
A.	研究目的	2-5①-1
B.	研究方法	2-5①-1
C.	研究結果	2-5①-2
1.	胃瘻造設術 （経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	2-5①-2
2.	胃瘻より流動食点滴注入	2-5①-3
3.	経管栄養カテーテル交換法	2-5①-4
4.	中心静脈注射	2-5①-5
D.	考察	2-5①-7
E.	結論	2-5①-7
F.	健康危険情報	2-5①-7
G.	研究発表	2-5①-7
1.	論文発表	2-5①-7
2.	学会発表	2-5①-8
H.	知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-5①-11
1.	特許取得	2-5①-11
2.	実用新案登録	2-5①-11

3. その他	2-5①-11
2-5 【実地検証班②】国保レセプトデータを用いた被保険者の県内・県外、二次医療圏内、市町村内の医療機関への受診状況の分析（今村 知明、野田 龍也、村上 淳基、林 修一郎）	
A. 研究目的	2-5②-1
B. 研究方法	2-5②-1
C. 研究結果	2-5②-2
D. 考察	2-5②-10
E. 結論	2-5②-10
F. 健康危険情報	2-5②-10
G. 研究発表	2-5②-10
1. 論文発表	2-5②-10
2. 学会発表	2-5②-11
H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-5②-14
1. 特許取得	2-5②-14
2. 実用新案登録	2-5②-14
3. その他	2-5②-14
3 研究成果の刊行に関する一覧表	3-1